

裾野市富士山火山避難基本計画

令和7年4月

裾野市防災会議

目 次

編	章	本 編	頁
第1編 総 論		1 広域避難計画の策定経緯等	1
		2 計画の改定及び避難基本計画の位置付け	2
		3 本計画の想定等と協議会の構成及び果たす役割	3
第2編 避難基本 計画	第1章 基本方針	1 基本方針	5
		2 避難開始基準	12
		3 避難対象範囲の縮小・解除	15
	第2章 避難基本計画	1 避難の概要	16
		2 噴火シナリオ	23
		3 避難先の考え方	25
		4 噴火現象別の避難の考え方	35
		5 段階別の避難の流れ	58
		6 避難対象者と避難先	85
第3編 避難対策	第1章 協議会・国 ・県等の体制	1 協議会の体制	87
		2 国の体制	89
		3 県の体制	96
		4 合同会議の開催	96
		5 火山活動の各段階における体制・対応	98
	第2章 市の体制	1 市の体制	101
		2 本部等設置場所	102
		3 市全体が市外(広域)避難する場合の体制	104
		4 学校・児童関連施設の避難対策	104
	第3章 情報伝達等	1 関係機関及び住民等への情報伝達	107
		2 報道対応	122
		3 市の対応行動に必要な情報収集(確認等)	122

編	章	本 編	頁
第3編 避難対策	第4章 避難対策	1 避難に係る基本事項	123
		2 入山規制	128
		3 警戒区域の設定	131
		4 避難路等の指定及び確保	132
		5 交通規制	137
		6 避難路等の堆積物の除去	143
		7 避難者の輸送	146
		8 避難行動要支援者等への避難支援	147
		9 住民の安否確認	154
		10 負傷者等への医療救護対応	156
		11 避難所の開設・運営	158
		12 避難長期化対策	159
		13 火災対応	162
		14 家畜対応	163
		15 普及啓発	163
第4編	今後の検討事項		164
参考文献			167
用語の解説			168